

おひさま

令和5年12月20日

<12月の満3星4組さん>

○クリスマス会

子どもたちが楽しみにしていたクリスマス会、サンタさんの登場に大喜びでした。サンタさんからプレゼントをもらいましたが、自分がお願いしていた「おもちゃ」のプレゼントがもらえると思っていたようで、「お菓子かー」と言っているお友だちもいました。「あとでおうちにも行くって、サンタさんが言っていたよ。」という「そうかー」と納得していました。

○紙粘土の作品づくり

紙粘土に赤い絵の具を混ぜるときに、初めは「ヌルヌルする」「赤くなっちゃった」と気にしていた子どもたちですが、だんだん楽しくなり、笑いながら感触を楽しんでいました。次の日、スモックを分けた時にも「赤くなっている。」と喜んでいました。ガチャガチャボールを粘土で包むときは「かくれんぼ」「かくれんぼ」と声をだしながら、丸くしていました。ふわふわの紙粘土の感触が楽しかったですね。

<12月の年少星組さん>

○クリスマス会

クリスマス会の劇に星組の担任や知っている先生が出ていて、楽しく見ることができました。会の後でも「先生、くまのくーちゃんだったね。」「先生はくまのまーちゃんだったね。」と喜んで話してくれました。サンタの登場では髭がもじゃもじゃで、髪も真っ白なのですごく感動している様子でした。「メリークリスマス」と言ってプレゼントがもらえました。サンタに会えてとてもうれしそうでした。

○紙粘土の作品づくり

紙粘土の制作では、まず作りたい動物の絵を描きました。「僕ロケットペンギン作りたい。」「私はピンクのウサギ。」など自分の作りたいものを決めることができました。ふわふわ粘土に絵の具で自分の好きな色の絵の具で色をつけました。やわらかな粘土を手にして「ふわふわ、気持ちいい」と感触を楽しんでいました。手に付いた絵に具が水道場でなかなかとれないと「いいよね。お風呂に入ればとれるよね。」とお友だち同士で話していました。茶色、こげ茶、黄土色など自分のイメージする色を選ぶことができました、実際に動物をつくる時は「耳はこれくらいにする。」「ほっぺをつけよう。」「口はにっこり。」など自分で作りたいように進めることができました。どの動物もかわいくで

きました。「〇〇くんのライオンかわいい。」とお友だちの作品を誉めたり、自分の作品を「かわいい。」と自画自賛したりしていました。みんな満足そうです。

12月の年中花組さん>

○自分の顔を描いたよ

自分の顔を描く前に鏡で自分の顔をよく見てから描くようにしました。白目の中に黒目を描く方法を教えると「本物みたい。」と言っていました。小鼻を描くときは「こんな感じ？」と確認しながら描いていました。自分なりに特徴をとらえて描く姿がありました。洋服ではカラフルな色を使ったり、自分が好きな恐竜の模様にしたりしていました。「クレヨンのカスが出てきた」とクレヨンのカスがでるまで、ゴシゴシ塗りを頑張るお友だちもいました。2月の作品展で掲示しますので、楽しみにしててください。

○縄跳びの練習をしたよ

初めて縄跳びの活動をしました、線の上に縄跳びを置いて左右にジャンプしたり、前後にジャンプしたり、縄を回しながら歩いたりしました。「おもしろい。」とみんな喜んで活動していました。「前まわしできる。」と見せてくれるお友だちもいました。縄を上手に回せるお友だちもいました。「またやりたい。」といていたので、これから、外遊びも時にやっていきたいです。冬休みにもやってみてください。

<12月の年長雪組さん>

○クリスマス会

雪組さんはクリスマス会でサンタさんにいろいろ質問しました。最初の質問は「クリスマスでないとき、サンタさんは何をしているのですか？」次の質問は「煙突がないときはどこから入るのですか？」3つ目の質問は「どうやって子どもを起こさずに、プレゼントを置くことができるのですか？」最後の質問は「どうやって、そりで空を飛んでいるのですか？」でした。幼稚園の園児全体の前で堂々と質問することができました。とても立派でした。サンタさんがそれぞれの質問にしっかり答えてくれました。お部屋にもどって来るとお友だち同士で「そうなんだね。」「そうだったんだね。」と話していました。

○年賀状を書いたよ

年賀状について話しかけると、新年のあいさつは「あけましておめでとう。」「ウサギの次は何年だったけ。」「たつ。たつ。」とお友だちと同士で話していました。1字1字、ていねいに書いていました。「あけましておめでとう」のほかにも「また、あやとりをして遊ぼうね。」「また、トランプをして遊ぼうね。」とそのお友だちとやりたいことを具体的にかいていて感心しました。お正月に幼稚園のお友だちから手紙が届くと思うので、楽しみにしててください。